※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書道Ⅱ」　（教育出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文字を素材とした表現や鑑賞の活動を中心とし、さまざまな題材について、自身の構想をもとにした表現を展開していきます。

・「漢字仮名交じりの書」の学習では、自らの思いや感動を表す語句を選んで表現を構想し、漢字や仮名の古典の学習を生かして芸術的な表現を高めるとともに、実用的な表現も高めていきます。

・「漢字の書」の学習では、さまざまな書体や書風の古典にふれることによって表現と鑑賞の能力を高め、それらを創作に生かしていきます。

・「仮名の書」の学習では、さまざまな書風の古典にふれることによって、美しさや表現方法を学び、表現技術を高め、それらを創作に生かしていきます。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基き、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
(2) 書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書の伝統に基づき、効果的に作品を表現するための技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字の書	・篆書および隷書の古典臨書を通じて、表現形式に応じた全体の構成と、漢字の書を構成する様々な要素を理解する。 ・篆書および隷書の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら、表現する(創作)。	a:漢字の書を構成するさまざまな要素や、各書体の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本および中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑・知） a:各書体の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。（技） b:各書体の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 b:各書体の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

1学期	篆刻	・篆刻を構成するさまざまな要素、書体・書風や配字等による表現の効果を理解する。 ・篆刻の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し、工夫しながら表現する。	a:篆刻を構成するさまざまな要素、書体・書風や配字等による表現の効果を理解している。(知) a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本および中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑・知） a:目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能、書体・書風、配字等による全体の構成の技能を身につけている。(技) b:篆刻の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 b:作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑） c:主体的に篆刻の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に篆刻の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	コンクール	・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書、篆刻などの古典臨書や創作から、各自が選択してコンクール作品に取り組む。	a:書を構成するさまざまな要素や、各書体の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本および中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑・知） a:各書体に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。（技） b:各書体の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 b:各書体の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察
	刻字	・刻字を構成するさまざまな要素、書体・書風や配字等による表現の効果を理解する。 ・刻字の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し、工夫しながら表現する。	a:刻字を構成するさまざまな要素、書体・書風や配字等による表現の効果を理解している。(知) a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本および中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑・知） a:目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能、書体・書風、配字等による全体の構成の技能を身につけている。(技) b:刻字の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 b:作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑） c:主体的に刻字の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に刻字の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	仮名の書	・臨書を通じて、古筆（平仮名・変体仮名・片仮名）の表現形式に応じた全体の構成と、仮名の書を構成する様々な要素を理解する。 ・古筆のの書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら、表現する(創作)。	a:仮名の書を構成するさまざまな要素や、仮名の古筆の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑・知） a:仮名の古筆に基づく効果的な表現の技能、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身につけている。（技） b:仮名の古筆の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 b:仮名の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に仮名の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に仮名の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

3学期	漢字仮名交じりの書	・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成と漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素を理解する。 ・感興や意図に応じた、漢字（楷書・行書）と仮名（平仮名・片仮名）の調和等による、全体の構成を工夫しながら、表現する（創作）。	a:漢字仮名交じりの書を構成するさまざまな要素や、名筆や現代のさまざまな書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じりの書の特質とその歴史、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑・知） a:目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身につけている。(技) b:目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 b:創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度